

# I 平成30年度事業報告

新宿区社会福祉協議会第3次経営計画2014～2018 行動指針と各施策

I. 住民主体の支えあい活動を総合的に支援し推進します	5
1. 暮らしの総合相談	5
2. ボランティア情報の発信	8
3. 地域人材の養成・学習支援	8
4. 小地域ネットワーク支援	10
5. 市民活動の支援	11
6. 地域ささえあい活動支援	16
7. 災害ボランティアセンターの運営支援等	21
8. 生活支援体制整備事業	23
II. 地域の理解によりきめ細かに生活と権利を守ります	25
1. 成年後見制度利用推進事業と地域福祉権利擁護事業の一体的推進	25
2. 低所得世帯等への支援	29
III. 自律に基づく組織の推進体制を強化します	33
1. 社協の組織運営	33
2. 地域福祉を支援する活動基盤の強化	38
3. 災害対策の推進	42
4. 企画調整事業	43

# I 住民主体の支えあい活動を総合的に支援し推進します

## 1 暮らしの総合相談

(1)小地域活動支援(センター・分室・コーナーの運営)

### ①新規相談件数

拠 点		平成30年度	平成29年度
ボランティア・市民活動センター		延 1,091 件	延 1,015 件
" 東分室		延 332 件	延 392 件
ボランティア・地域活動サポートコーナー		延 385 件	延 347 件
	四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 39 件	延 17 件
	牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 54 件	延 51 件
	若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 34 件	延 62 件
	大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 64 件	延 49 件
	落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 90 件	延 98 件
	淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	延 104 件	延 70 件
合 計		延 1,808 件	延 1,754 件

### ②ボランティア・地域活動サポートコーナー受付・問合せ件数

拠 点	内 容					
	総合相談				情報交換	
	ボランティア相談		一般相談			
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	44 件	82 件	20 件	37 件	502 件	204 件
牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	92 件	61 件	53 件	56 件	1,157 件	971 件
若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	92 件	115 件	31 件	80 件	1,503 件	1,059 件
大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	80 件	113 件	20 件	28 件	976 件	619 件
落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	117 件	98 件	22 件	42 件	1,209 件	1,229 件
淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	161 件	114 件	59 件	62 件	1,387 件	851 件
合 計	586 件	583 件	205 件	305 件	6,734 件	4,933 件

※ボランティア相談はボランティア活動希望及び利用希望の総数

### ③ボランティア保険の加入手続き件数

	平成30年度	平成29年度
ボランティア保険加入者	9,393 人	9,395 人
(うち天災プラン加入者)	( 1,084 人)	( 1,106 人)
行事保険加入者	192 件	200 件
行事保険(当日参加対応型)加入者	43 件	1 件

※行事保険(当日参加対応型)は、平成29年12月より開始

### ④使用済み切手の収集・整理

	平成30年度	平成29年度	送付先	用 途
収集・整理数 (換金相当額)	80.8 kg (約 145,440 円)	77 kg (約 144,775 円)	公益社団法人 日本キリスト教 海外医療協力会	発展途上国における出生時に 必要な医薬器具・薬品購入経費 等

### ⑤食事用エプロン(一組2枚)の無料配布

本会が寄附を受けたタオル(新品)を活用し、ボランティアが作製したエプロンを各拠点で配布した。

配布先	平成30年度	平成29年度
個 人	19 組	10 組
施設・団体	95 組	92 組

### ⑥普及・啓発

ボランティア・市民活動センターの普及宣伝のため、ウォーキングポーチ300個を各地区ボランティア交流会等で配布した。

(2)視覚・聴覚障害者支援事業〔区委託事業〕

①利用者数

	平成30年度	平成29年度
視覚障害者交流コーナー	延 4,643 人	延 4,811 人
聴覚障害者交流コーナー	延 1,016 人	延 1,280 人

②サービス利用件数

	平成30年度	平成29年度
代読・代筆サービス	延 97 件	延 153 件

③講座の開催支援

講 座 名	回数等	内 容 等	参加者数
「入門手話教室」 (新宿区聴覚障害者協会共催)	全15回 (8/25～3/16)	聞こえない人と関わりながら初心者向けの手話を学ぶ講座を実施した。	20 人 修了者11人
「はじめてボランティア活動する人のための朗読講座」 (朗読ボランティアぐるーぷ・カナリヤ共催)	全2回 (10/13・10/20)	読み聞かせや、視覚障害者・幼児・高齢者のために活動したい方、すでに活動している方を対象に、朗読の基礎を学び、地域でのボランティア活動につなげるための講座を実施した。	延 52 人 1回目 28 人 2回目 24 人
視覚・聴覚障害者交流コーナー合同講座「視覚・聴覚障害者の皆さんと考える災害講座」 (区主催)「視覚・聴覚障害者日常生活用具展」(同時開催)	12月8日(土)	障害者当事者、支援者同士の意見交換を通じ、震災に備えて何ができるかを考える講座を実施した。	56 人

(3)車椅子の貸出

①保有台数

種 別	保 有 台 数	
	平成30年度	平成29年度
自走型(小型2・大型3含む)	130 台	137 台
介助型	111 台	106 台
子供用	6 台	7 台
合 計	247 台	250 台

②寄附を受けた車椅子と譲渡した車椅子

	平成30年度	平成29年度
寄 附	34 台	30 台
譲 渡	35 台	14 台

※貸出期間5年を経過した車椅子について、点検のうえ町会・自治会、福祉施設、ホテル等に譲渡した。

③貸出拠点と貸出実績

(ア)社会福祉協議会延べ取扱件数・・・短期貸出(2週間程度)及び長期貸出(4か月)

貸 出 拠 点	新 規		更 新	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
ボランティア・市民活動センター	185 件	155 件	29 件	18 件
〃 東分室	55 件	40 件	3 件	5 件
四谷ボランティア・地域活動サポートコーナー	30 件	27 件	11 件	7 件
牛込ボランティア・地域活動サポートコーナー	37 件	27 件	4 件	0 件
若松町ボランティア・地域活動サポートコーナー	48 件	64 件	6 件	3 件
大久保ボランティア・地域活動サポートコーナー	77 件	55 件	16 件	13 件
落合ボランティア・地域活動サポートコーナー	34 件	43 件	1 件	8 件
淀橋ボランティア・地域活動サポートコーナー	32 件	36 件	2 件	5 件
合 計	498 件	447 件	72 件	59 件

## (イ)特別出張所延べ取扱件数・・・短期貸出(2週間程度)

特別出張所名	平成30年度	平成29年度	特別出張所名	平成30年度	平成29年度
四谷特別出張所	35件	58件	戸塚特別出張所	3件	7件
箆笥町特別出張所	27件	34件	落合第一特別出張所	35件	52件
榎町特別出張所	41件	65件	落合第二特別出張所	64件	50件
若松町特別出張所	41件	51件	柏木特別出張所	33件	53件
大久保特別出張所	48件	73件	角筈特別出張所	37件	35件
			合 計	364件	478件

## (4)地域行食用機材の貸出

機 材 名	貸出件数		機 材 名	貸出件数	
	平成30年度	平成29年度		平成30年度	平成29年度
綿菓子機	24件	18件	鉄板焼機	9件	12件
ポップコーン機	10件	8件	輪投げセット	9件	12件
臼と杵(セット)	11件	12件	ゲーゴルゲーム	2件	3件
発電機	3件	2件	着ぐるみ(トラ)	2件	3件
テント(大)	7件	6件	着ぐるみ(ウサギ)	4件	3件
テント(中)	6件	5件	合 計	87件	84件

## (5)福祉教育・体験学習用機材の保有台数・貸出数

## ①高齢者疑似体験セットの貸出内訳

学校・団体等	高齢者疑似体験セット(大人)【保有10セット】				高齢者疑似体験セット(キッズ)【保有10セット】			
	平成30年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度	
	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数
小学校	0件	0セット	0件	0セット	0件	0セット	3件	30セット
中学校	0件	0セット	0件	0セット	0件	0セット	0件	0セット
高校	0件	0セット	1件	5セット	0件	0セット	0件	0セット
大学	0件	0セット	0件	0セット	0件	0セット	0件	0セット
専門学校	5件	44セット	9件	71セット	0件	0セット	0件	0セット
企業	3件	16セット	0件	0セット	1件	1セット	0件	0セット
団体	10件	39セット	5件	25セット	2件	10セット	0件	0セット
合 計	18件	99セット	15件	101セット	3件	11セット	3件	30セット

## ②体験用車椅子の貸出内訳

学校・団体等	体験用車椅子(自走式)【保有台数30台】				スポーツ競技用車椅子【保有台数13台】			
	平成30年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度	
	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数
小学校	6件	72台	9件	114台	1件	9台	4件	27台
中学校	0件	0台	0件	0台	0件	0台	0件	0台
高校	4件	17台	4件	11台	0件	0台	0件	0台
大学	3件	12台	3件	15台	0件	0台	0件	0台
専門学校	4件	19台	10件	70台	0件	0台	0件	0台
企業	0件	0台	0件	0台	1件	10台	1件	10台
団体	11件	66台	11件	51台	6件	35台	3件	14台
合 計	28件	186台	37件	261台	8件	54台	8件	51台

## 2 ボランティア情報の発信

### (1) ボランティア情報の発信

#### ① ボランティア・市民活動情報紙「しずく」の発行

発行部数	毎月1回	4,000部発行
配布先	ボランティア活動登録者、施設・団体、NPO、企業及び各種関係機関	
掲載先	社協ホームページ、SNS ※	

※ SNSはFacebookページを運用

#### ② 地区情報紙の発行

地区	情報紙名称	発行回数	発行月	発行部数
【東地区】	四谷・笹笠町・榎町	年4回	5・8・11・2月	各回4,000部
【中央地区】	若松町・大久保・戸塚	年4回	4・7・10・1月	
【西地区】	落合第一・落合第二・柏木・角筈	年4回	6・9・12・3月	

#### ③ 社協ホームページ・SNSへの掲載

内容	平成30年度	平成29年度
地区情報・事業周知等の記事掲載	73回	75回

## 3 地域人材の養成・学習支援

### (1) 福祉教育の推進

#### ① 福祉教育・福祉体験学習の推進

種別	対象	内容	延参加者数	
			平成30年度	平成29年度
福祉教育の支援	幼稚園・子ども園 小学校 中学校 高等学校	各学校が行う福祉体験学習等への企画協力や講師紹介を行う。 地域の障害者や高齢者等との交流を通して、地域の身近な課題や生活者の多様性を感じ、考える機会を支援する。	東地区 410人	東地区 711人
			中央地区 458人	中央地区 435人
授業協力	大学 専門学校		西地区 315人	西地区 473人
			計 1,183人	計 1,619人
企業等への支援	企業 地域団体	企業・団体が開催する、福祉やボランティア、多様性理解等の学びの場への協力	東地区 0人	東地区 8人
			中央地区 25人	中央地区 31人
職場体験学習受入	中学校	区立中学校が実施する「職場体験学習」における、生徒の受け入れを協力	西地区 144人	西地区 181人
			計 169人	計 220人
情報交換会	学校教諭 学校関係者 福祉教育協力者	1 ボッチャ体験(講師:日本ボッチャ協会) 2 障害者理解教育の充実に向けた意見交流	東地区 36人	東地区 29人
			中央地区 0人	中央地区 0人
※教育委員会主催 教員向け夏季集中 研修と同時開催			西地区 42人	西地区 51人
			計 78人	計 80人
			東地区 0校 0人	東地区 1校 2人
			中央地区 2校 4人	中央地区 2校 4人
			西地区 1校 2人	西地区 1校 2人
			計 6人	計 8人
			実施日 7月26日	実施日 7月24日
			場所 区立愛日小学校	場所 区立愛日小学校
			参加者数 69人	参加者数 72人

その他、新宿区主催の下記イベントに参加し、障害者理解教育に関する普及啓発を行った。

- ・ 6月 9日 東京2020オリンピック・パラリンピック 777日前記念イベント
- ・ 11月 3日 東京2020オリンピック・パラリンピックのボランティア ボランティアフォーラム2018
- ・ 1月 14日 はたちのつどい
- ・ 3月 3日 東京2020オリンピック・パラリンピック 500日前記念イベント

②いつでも体験ボランティア

内 容	延参加者数	
	平成30年度	平成29年度
区内の施設・団体の協力のもと、初心者でも参加できるボランティア体験メニューを用意し、ボランティア活動の体験を促している。 夏休み期間(7月～9月)は、小・中学生や親子で活動参加してもらえるように、全102件のメニューの中から、小・中学生や親子で参加しやすい活動をまとめた「お勧めメニュー(25件)」を作成し、参加者を募った。 平成30年度は、6月15日から活動メニュー表をホームページに掲載し、適宜、募集状況を更新し、最新の情報を提供した。 (期間:6/15～8/15、更新回数:13回)	292 人	193 人

(2)地域人材養成・学習支援

①地域コーディネーター講座

目 的	地域の一人ひとりが抱える暮らしの課題について、住民主体の新たな支えあい活動によって改善・解決を目指すことのできる人材養成		
平成30年度のテーマ	「地域の居場所づくり」の立上げ		
内 容	回	開催日	内容及び講師
	1	9月7日(金)	・オリエンテーション ・「新宿区の現状を知る」講師:新宿区福祉部地域包括ケア推進課
	2	9月14日(金)	「場づくり実践者の話を聞こう」講師:サロン等の活動者(3団体)
	3	9月18日(火)～26日(水)	各見学受け入れ先にて「居場所活動の見学」
	4	9月28日(金)	・公開講座「居場所づくりを始めよう～場づくりの基本と場の運営について～」 講師:NPO法人れんげ舎 長田英史氏 ・見学の振り返り
	5	10月5日(金)	・居場所の立上げ計画づくりについて ・「コミュニケーションスキルアップ講座」 講師:メンタルヘルス工房 鉅鹿健吉氏
	6	10月12日(金)	・各自の居場所づくり計画の発表・共有 ・居場所づくりの実践に向けて(今後の社協による支援について)
受講者	17人		
場 所	新宿区社会福祉協議会、戸塚地域センター、各見学受け入れ先		

②施設・団体ボランティア受入れ学習会

目 的	施設・団体のボランティア受入れ施設・団体の担当者を対象に、ボランティアコーディネーターとしての学習の機会と、分野を超えた情報交換及び地域との協働への視点を養うことを目的に学習会を開催する。		
第1回 内 容	開催日	平成30年7月2日(月)	
	場 所	社会福祉法人 新宿区社会福祉協議会	
第2回 内 容	内 容	ボランティアコーディネーターの基本について、ボランティア受入れ担当者の講話、意見交換等	
	講 師	特別養護老人ホーム原町ホーム 生活相談員	
第2回 内 容	参加者数	施設・団体職員 16人(13施設・団体)	
	開催日	平成31年1月22日(火)	
第2回 内 容	場 所	戸塚地域センター7階 多目的ホール	
	内 容	「地域と施設のつながり」取り組みの紹介、ボランティアとボランティア受入れ担当者の交流会等	
第2回 内 容	講 師	より処まんまる庵管理者、ひまわりProject Teamスタッフ	
	参加者数	施設・団体職員 17人(15施設・団体)、ボランティア27人 ※介護支援等ボランティア・ポイント事業活動者向け研修と合同開催	

#### 4 小地域ネットワーク支援

##### (1) コミュニティネットワーク支援

地 区		内 容						地区別合計	
		1 地域団体への 会議出席		2 地域ケア会議等 高齢者総合相談セ ンターの会議出席		3 地域行事への 参加・協力			
		平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
東	四 谷	14 件	23 件	4 件	5 件	6 件	6 件	24 件	34 件
	箆 筍 町	15 件	29 件	5 件	4 件	4 件	3 件	24 件	36 件
	榎 町	16 件	11 件	2 件	6 件	6 件	1 件	24 件	18 件
中央	若 松 町	18 件	17 件	13 件	15 件	0 件	3 件	31 件	35 件
	大 久 保	13 件	14 件	14 件	13 件	10 件	8 件	37 件	35 件
	戸 塚	20 件	17 件	18 件	18 件	12 件	16 件	50 件	51 件
西	落合第一	12 件	15 件	8 件	8 件	14 件	26 件	34 件	49 件
	落合第二	11 件	13 件	4 件	6 件	0 件	1 件	15 件	20 件
	柏木・角筈	19 件	24 件	8 件	7 件	15 件	11 件	42 件	42 件
合 計		138 件	163 件	76 件	82 件	67 件	75 件	281 件	320 件

##### (2) 避難者支援

###### ①さんさん広場の運営支援

開催日時	場 所	内 容	開催状況	
			平成30年度	平成29年度
原則 毎月第2 土曜日 午後1時 ～4時	都営百人町 四丁目ア パート 14号棟 集会室	学生ボランティアによるネットワーク「joy study project(※)」が主体となって、主に子どもの学習と遊びの支援、家族交流の場「さんさん広場」を平成24年2月から周辺住民や支援団体と協力して開催している。避難者及び既存住民の交流スペースとしているほか、地域情報の提供も行っている。社協職員も避難者の状況や住民のニーズ把握等を行うため参加している。(平成28年4月から学生団体と自治会の自主運営でサロンを数回開催している)	開催日数 延 7 日 参加者数 延 186 人 (1日平均 26 人 ※学生ボラン ティア 40 人	開催日数 延 7 日 参加者数 延 214 人 (1日平均 31 人) ※学生ボラン ティア 92 人

※ joy study project…

大学生のボランティアネットワークによる、区内に居住する東北からの避難者のサポートを目的とした支援活動である。

百人町周辺の既存住民との関係づくりをはじめ、地域の活性化に活動の重点を置き、地元住民や町会、支援団体や企業と連携した活動を展開している。

###### ②情報紙「交流サロン通信」の発行及び配布

目 的	避難者向け情報紙を発行し、区所管課とともに戸別訪問配布により転居先などに関する情報、避難者に必要な情報などを届ける
内 容	・情報紙発行回数:12回 ・配布戸数:延234戸

##### (3) 地区ボランティア交流会

地 区	実施日	場 所	内 容	参加者数
東圏域	7月13日	東京国際福祉 専門学校	・対 象: ボランティア活動会員、社協会員 ・テーマ: 「活動に活かせる ご縁づくり」	31 人
中央圏域	7月11日	戸塚地域センター	第一部: ささえあい活動事例の紹介(東・中央圏域) ワークショップ(西圏域)	39 人
西圏域	7月10日	デイサービス 花実静華庵	第二部: グループ交流会	40 人

## 5 市民活動の支援

### (1)NPO等市民活動団体と地域住民との協働支援

#### ①NPO等市民活動団体との協働支援

事業名	実施日	内 容	参加団体数
京王プラザホテル 第15回ボランティア・プラザ	8月9日	区内福祉施設及び市民活動グループの紹介及び説明	6 団体

#### ②地域住民向け講座等の協働支援

事業名	実施日	内 容	参加者数
新宿シニアライフ講座 (北新宿第二 地域交流館主催)	8月31日	「地域包括ケア」として、居場所づくりやゆるやかな見守り等、地域活動支援課事業及びボランティア活動について柏木・角筈高齢者総合相談センターと協働で普及啓発を行った。	33 人
ボランティア入門講座 (西新宿シニア活動館 主催)	3月8日	「地域活動をスタートしよう」で、地域活動支援課事業及びボランティア活動について普及啓発を行った。	8 人
地域支えあい教室 (新宿SSみるみる会・西新宿シニア活動館主催)	3月28日	「ちよこっと・暮らしのサポート事業」を中心に、地域の支えあい及びボランティア活動について普及啓発を行った。	9 人

### (2)ふれあい・いきいきサロンの運営支援

#### ①相談件数等

	平成30年度	平成29年度
新規立上げ相談	153 件	144 件
登録サロン継続支援	326 件	361 件
支援サロン件数	75 サロン	69 サロン
いきいきサロン傷害保険 加入支援	71 サロン 25,925 人	65 サロン 26,353 人

#### ②連絡会・交流会の実施

実施日	行事名	内 容	場 所	参加者数
9月28日(金) 14時～16時	ふれあい・いきいき サロン連絡会	第一部:地域コーディネーター講座 公開講座 「居場所づくりをはじめよう～場づくりの 基本と場の運営について～」 講師:NPO法人れんげ舎 長田英史氏 第二部:サロン連絡会(情報交換)	戸塚地域 センター	7人
3月29日(金) 14時～16時	ふれあい・いきいき サロン活動者向け講座 (生活支援体制整備事業 普及啓発講座合同)	テーマ:「～高齢者の暮らしを支えるために、私たち が出来ること～居場所活動の可能性」 講義:「居場所活動の意義」、事例報告&トークセッ ション 講師:武蔵野大学人間科学部 教授 熊田博喜氏 実践報告: ぬくもりサロン(ふれあい・いきいきサロン)代表 ポコ・ア・ポコ(通所型住民主体サービス事業)代表	戸塚地域 センター	20人

### (3)新宿CSRネットワークの活動支援 (※) ※CSR・・・企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility)の略称

加盟企業	平成30年度	18 社	平成30年度 新規加盟1社、退会9社
	平成29年度	26 社	
定例会	開催	4 回	(四半期に1度の開催)
	内容	社会貢献活動に関する情報交換および各企画の検討	
支援事業	実施日	活 動 内 容	
	5月30日	ごみゼロデー(事務局取りまとめ分)	
	8月9日	京王プラザホテル 第15回ボランティア・プラザ 区内物づくりボランティアグループの活動紹介及び作品の販売	
	8月9日	打ち水大作戦2018実施	
	9月29日	ダイバーシティ・パークin新宿 参加協力	
12月14日	新宿年末クリーン大作戦参加		
			参加者数
			1 社
			350 人
			15 社 120 人
			9 社 ブース来場 202 人
			4 社



## (4)地域ささえあい活動助成、備品整備・施設整備助成

## ①地域ささえあい活動助成

赤い羽根共同募金と歳末・地域たすけあい運動募金を活用し、地域の活動団体による支えあい・助けあい活動及び高齢者、障害者の当事者団体による福祉活動など、地域のニーズに基づいた取り組みに対し、平成30年は全4回(3月・6月・9月、12月)、申請のあった46事業のうち、43事業、計4,667,000円を助成した。

☆…新規申請団体 新規申請団体数 8 団体 (前年度 11 団体)

主な分野	No.	団体名	助成(申請)内容	決定額	種別番号
子ども・子育て	1	西新宿子ども食堂	子ども食堂実施のための会場使用料	92,000 円	3
	2	かしわぎ子ども食堂	子ども食堂実施のための会場使用料	96,000 円	3
	3	特定非営利活動法人 キッズ未来プロジェクト	子ども食堂実施のための会場使用料	160,000 円	3
	4	新宿こども食堂たんすまち	子ども食堂実施のための会場使用料	96,000 円	3
	5	一般社団法人 ブルーミング・맘	乳幼児ママの育児ライフ応援「ツキイチイベント」	20,000 円	6
	6	0歳子育て応援隊	「0(ゼロ)っこひろば」の運営費用	20,000 円	6
	7	多世代交流ラボ にこりハハ	「親子フラダンス」の運営費用	45,000 円	6
	8	ねえねえきいて！実行委員会	「ねえねえきいて！コンサート第5回」の実施費用	118,000 円	2
	9	新宿区レクリエーション・ インストラクターズクラブ	「笑顔を広げるスリック あそびの広場」の実施費用	32,000 円	2
	☆ 10	新宿こどもネットワーク	安全な食事の提供事業の立ち上げ費用	0 円	5
	11	新宿区更生保護女性会	「第14回ハロウィン・キッズ・コンサート」の実施費用	200,000 円	2
	12	こどもDIY部	子どもの主体性を育む仕事体験施設の実施費用	0 円	2
	☆ 13	新宿こども食堂わかまつ	子ども食堂の立ち上げと会場使用料	66,000 円	3
高齢者	14	にこにこサロン	「にこにこサロン」の運営費用	30,000 円	6
多世代・ 地域交流	15	三世代ふれあい祭実行委員会	「三世代ふれあい祭」の実施費用	200,000 円	2
	16	新宿HAHAHa倶楽部	「気まぐれカフェ ふらっと」の運営費用	30,000 円	6
	17	さくらのサロン	「さくらのサロン」の運営費用	45,000 円	6
	18	地縁法人・西富久町会	「富久さくらサロン」の運営費用	100,000 円	7
	19	きりん公園サポーターズ	「水まつり」の実施費用	20,000 円	2
	☆ 20	西落合ハロウィン実行委員会	ハロウィンイベントの実施費用	55,000 円	2
	21	老はいどうどう	高齢者・地域住民のための交流サロンの運営費用	30,000 円	6
	22	コールうしごめ	コールうしごめ10周年記念コンサートの実施費用	273,000 円	4
	☆ 23	地区防災共助チーム戸山	防災をテーマとした地域交流サロンの運営費用	40,000 円	6
	24	下落合東町会	地域でのもちつき大会の実施費用	100,000 円	7

主な分野	No.	団体名	助成(申請)内容	決定額	種別番号
多世代・地域交流	25	早稲田の街スプリングコンサート実行委員会	「第9回早稲田の街スプリングコンサート」の開催費用	200,000円	2
	☆ 26	神田川ふれあいサロン	「神田川ふれあいサロン」の立ち上げ	12,000円	5
	☆ 27	縁遊心	地域行事などで着付け体験を行う会の立ち上げ	168,000円	5
障害	28	新宿区視覚障害者協会	機関紙「白い杖」の発行費用	100,000円	1
	29	特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	精神障害者を対象とした「体験学習事業」の実施費用	200,000円	1
	30	ASV東京(全国視覚障害者インターネット接続支援連絡会東京)	全盲者のためのスマホ・タブレット学習会及び講師	192,000円	1
	31	新宿スイッチ	「発達障害児をすくすく育てるためのプロジェクト」実施費用	200,000円	2
	32	新宿区肢体不自由児者父母の会	都内外で開催される研修活動の参加費用	63,000円	1
	33	特定非営利活動法人 クレインハウス	地域生活支援プログラム事業(集団音楽療法)の実施費用	114,000円	1
	34	特定非営利活動法人 こつこつ	「学習会サロン(生涯学習事業)」及び「よりみちサロン(交流事業)」の実施費用	150,000円	2
	35	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	障害者と地域の人々が共に参加する運動会の開催及びその準備会の実施費用	190,000円	2
	36	特定非営利活動法人 言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会 和音	「失語症コミュニケーション支援講座」の実施費用	108,000円	2
	37	新宿区聴覚障害者協会	障害当事者と支援者の研修旅行に伴う経費	136,000円	1
	38	新宿失語症友の会	日帰りバス郊外学習の実施費用	132,000円	1
	39	新宿区手をつなぐ親の会	会員(家族)同士の交流・情報交換を目的としたバス研修の実施費用	200,000円	1
	40	お絵かきくらぶ あいじえん	クリスマス会の実施費用	22,000円	1
	41	社会福祉法人 日本盲人会連合	地域交流を目的とした日本盲人会連合70周年記念・第6回日盲連フェスティバルの実施費用	149,000円	4
その他	42	更生保護法人 斉修会	刑余者と協力者によるコンサートの実施費用	42,000円	1
	43	特定非営利活動法人 スキルポート	ドキュメンタリー映画上映会の実施費用	115,000円	2
	44	特定非営利活動法人 新宿区レクリエーション協会	「新宿区レクリエーションフォーラム2018」の実施費用	200,000円	2
	☆ 45	特定非営利活動法人 日本ピーススマイル協会	「私たちもできる被災者支援 メッセージTシャツを送ろう」の実施費用	0円	2
	☆ 46	新宿区婦人団体協議会	創立70周年記念式典の開催と記念誌の発行費用	106,000円	4

合 計	平成30年度	申請事業	46	事業	交付決定金額 4,667,000円 (内、返還額105,000円)
		交付事業	43	事業	
	平成29年度	交付事業	47	事業	交付決定金額 5,970,000円

助成金の種別一覧

種別 番号	助 成 種 別	交付 決定数
1	団体による当事者活動を支援する事業	10
2	団体による地域福祉の視点が盛り込まれた事業(町会を除く)	15
3	主に子どもを対象とした食事支援及び学習支援事業	5
4	団体の周年行事等、経常経費では対応できない活動(地域福祉につながるもの) (町会を除く)	3
5	地域福祉活動団体の立ち上げ	3
6	ふれあいいきいきサロン等の継続活動支援	8
7	町会・自治会による支えあい・助けあい活性化の視点が盛り込まれた事業	2

②備品整備・施設整備助成

株式会社日本財託(新宿区西新宿)から区内福祉施設の備品整備・施設整備のための寄附5,000,000円を受け、区内福祉施設等の備品整備・施設整備のために助成している。選考委員会の選考の結果、申請27事業のうち26事業に計3,825,000円を助成した。一次募集の助成金の返還金58,000円を合わせた1,183,000円について二次募集を行い、選考委員会の選考の結果、申請7事業のうち6事業に計1,180,000円助成した。

☆…新規申請団体                      新規申請団体数    10 団体            (前年度    10 団体)

(1) 1次募集

No.	団 体 名	助 成 内 容	決 定 額
1	三世代ふれあい祭実行委員会	「三世代ふれあい祭」で使用する各種備品の購入	73,000 円
2	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会 ヘレン・ケラー学院	視覚障害者用 CDデュプリケーターの購入	90,000 円
3	新宿スイッチ	発達障害に関する情報発信に活用するデジタル一眼レフカメラ等の購入	139,000 円
☆ 4	社会福祉法人 三篠会 特別養護老人ホーム神楽坂	子育て支援施設に貸出する地域交流スペースの備品の購入	172,000 円
5	特定非営利活動法人 新宿西共同作業所ラバンス	相談事業充実のためのスピーチプライバシーシステムの購入	200,000 円
6	老はいどうどう	サロン活動で使用するレコードプレーヤーの購入	14,000 円
7	新宿区視覚障害者福祉協会	視覚障害者向け広報紙の編集作業円滑化のためのプレクストークポータブルレコーダーの購入	85,000 円
☆ 8	さくらのサロン	サロン活動で使用する麻雀セットの購入	33,000 円
9	新宿区聴覚障害者協会	定期総会、講演会、手話講習会に使用するノートパソコンの購入	50,000 円
10	特定非営利活動法人 クレインハウス	グループホームで使用する炊飯器(一升炊き)の購入	18,000 円
11	社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団 新宿区立新宿福祉作業所	エアコンの購入・設置	0 円
12	特定非営利活動法人 シニア演劇ネットワーク	出張公演の際に使用するアンプ・マイクセットの購入	164,000 円
☆ 13	西新宿子ども食堂	子ども食堂に使用する食材の保管のための冷蔵庫の購入	200,000 円
14	若年性認知症家族会 彩星の会	若年性認知症家族会の運営に使用するパソコンの購入	110,000 円
15	新宿HAHAha倶楽部	「フラット講座」で使用するコピー機の購入	30,000 円
16	特定非営利活動法人 こっこつ	障害当事者への情報提供等のためのノートパソコンの購入	173,000 円
☆ 17	地縁法人・西富久町会	「富久さくらサロン」運用備品の購入	200,000 円

No.	団 体 名	助 成 内 容	決 定 額
18	こどもDIY部	「こどものまち」に使用するタブレット等の備品の購入	200,000 円
19	社会福祉法人 日本盲人会連合	点字情報誌等作成で使用するパソコン、机、いすの購入	200,000 円
☆ 20	社会福祉法人 南風会 シャロームみなみ風	重度重複障害のある利用者のための空調環境向上のためのハイブリットファンの購入・設置費用	351,000 円
21	社会福祉法人 二葉保育園 二葉乳児院	地域子育て支援拠点で使用する各種備品の購入	173,000 円
22	特定非営利活動法人 TOMO	視覚障害者へのガイドヘルパー派遣事業に使用するノートパソコンの購入	200,000 円
23	特定非営利活動法人 10代20代の妊娠SOS新宿ーキッズ&ファミリー	若年層の望まない妊娠に対する相談事業に活用するノートパソコンの購入	200,000 円
24	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	障害者、高齢者の理解を深めるための研修会で使用するブルーレイレコーダー、訪問事業に活用する電動自転車の	159,000 円
25	社会福祉法人 慈愛会	「退寮生の会」で使用する備品の購入	196,000 円
26	多世代交流ラボ にこりハハ	多世代交流サロンで使用する各種備品の購入	195,000 円
27	新宿区手をつなぐ親の会	知的障害・発達障害の理解を深める活動のためのノートパソコン、プロジェクターの購入	200,000 円

(2) 2次募集

No.	団 体 名	助 成 内 容	決 定 額
☆ 1	神田川ふれあいサロン	地域交流の場を継続するための備品の購入	86,000 円
☆ 2	特定非営利活動法人 日本ピーススマイル協会	団体の広報活動に活用するノートパソコンの購入	0 円
☆ 3	更生保護法人 斉修会	更生保護施設で使用する衛生備品、運搬備品の購入	126,000 円
4	社会福祉法人 日本キリスト教奉仕団 新宿区立新宿福祉作業所	福祉作業所の利用者用ロッカー、電動アシスト付自転車の購入	140,000 円
5	特定非営利活動法人 ことり企画 十二社生活・就労センター	精神障害者の就労支援のためノートパソコンの購入	184,000 円
☆ 6	社会福祉法人 サン	施設外壁ブロックの老朽化に伴う、耐震補強工事	460,000 円
☆ 7	社会福祉法人 シルヴァーウイング	小規模多機能サービス、デイサービス利用者送迎用の階段昇降リフトの購入	184,000 円

合 計	平成30年度	申請事業 34 事業	5,005,000 円
		交付事業 32 事業	(内、返還額 61,000 円)
	平成29年度	交付事業 27 事業	4,955,000 円
		社協福祉教育事業及び 行事用貸出機材の購入	113,000 円

## 6 地域ささえあい活動支援

### (1) ボランティア・市民活動コーディネーター事業

	平成30年度	平成29年度	
活動登録者数*	1,707 人	1,911 人	*ちよこっと・暮らしのサポート事業協力員、地域見守り協力員、施設での介護支援ボランティア
活動団体数	154 団体	167 団体	
新規ボランティア活動希望者数(内訳①②)	361 人	283 人	

※未活動者向け活動継続調査及び施設・団体向け登録継続調査(3年ごとに実施)を実施した。

①男女別内訳

	男性	女性	不明	合計
平成30年度	116 人	244 人	1 人	361 人
平成29年度	96 人	186 人	1 人	283 人

### ②年代別内訳

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
平成30年度	2 人	124 人	60 人	22 人	27 人	44 人	38 人	41 人	3 人	361 人
平成29年度	1 人	70 人	54 人	17 人	13 人	26 人	35 人	62 人	5 人	283 人

### (2) ちよこっと・暮らしのサポート事業(個人支援ボランティアコーディネーター)

#### ①登録者数

	平成30年度	平成29年度
利用者	1,067 人	949 人
協力者	467 人	503 人
協力団体	6 団体	4 団体
延べ活動回数	延 3,427 回	延 3,686 回
新規マッチング数	425 回	391 回

主な活動内容	掃除	買い物	食事づくり	外出付添い
平成30年度	1,176/69 件	429/36 件	437/35 件	377/29 件
平成29年度	1,456/101 件	432/42 件	569/36 件	609/48 件

軽作業等(1回のみ)
350 件
308 件

※主として継続活動 有償活動数/無償活動数

※主として無償活動

#### ②協力員向け研修会、懇談会の開催

実施日	会場	内容	参加者数
5月29日	新宿区社会福祉協議会	「知っておきたい!高齢者の食事について」	23人
12月5日		「生活支援ボランティア養成講座」	22人
2月14日		講座「活動者にとってほしいメンタルヘルス」	28人

### (3) 施設・団体ボランティアコーディネーター事業

#### ①登録数

	平成30年度	平成29年度
利用団体数	184 団体	190 団体
活動団体数	106 団体	114 団体
活動者数	1,360 人	1,529 人
延べ活動回数	延 9,476 回	延 8,879 回

※未活動者向け活動継続調査及び施設・団体向け登録継続調査(3年ごとに実施)を実施した。

### (4) ファミリーサポート事業[区委託事業]

#### ①会員数

	通常預かり		うち病児・病後児預かり	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
利用会員	3,429 人	3,380 人	1,540 人	1,503 人
提供会員	387 人	384 人	204 人	185 人
両方会員	12 人	14 人	4 人	4 人
合計	3,828 人	3,778 人	1,748 人	1,692 人

#### ②相談・問合せ件数

依頼者及び依頼内容等		件数	
		平成30年度	平成29年度
利用会員	新規依頼(病児・病後児預かり依頼除く)	592 件	754 件
	病児・病後児預かりコーディネーター	77 件	118 件
	その他	152 件	114 件
提供会員		280 件	177 件
未登録者(新規登録について・他団体からの問合せ等)		1,320 件	1,447 件
合計		2,421 件	2,610 件

③活動実績

活 動 の 範 囲	活動件数(件)		活動時間数(時間:h)	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
1 保育園・幼稚園の送り	3,498	3,684	3,966.0	4,321.5
2 保育園・幼稚園の迎え	2,477	3,044	2,867.0	3,513.5
3 保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	595	112	999.5	206.0
4 保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	4,127	3,959	9,398.0	9,140.0
5 保育園・幼稚園の帰宅後の預かり	429	488	1,073.0	1,075.0
6 放課後の預かり	1,142	1,206	2,694.0	2,941.5
7 学校から学童クラブへの送り	7	60	10.5	118.0
8 学校の迎え及び帰宅後の預かり	101	72	266.5	148.0
9 学童クラブの迎え	122	168	132.5	170.0
10 学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	529	561	1,074.5	1,123.0
11 学童クラブの帰宅後の預かり	14	23	27.5	48.0
12 学校の送り	254	394	422.5	504.5
13 学校の迎え	75	159	126.0	228.5
14 子どもの病気時の援助	37	30	183.0	176.5
15 保育園・学校等休み時の援助	894	942	3,134.5	3,551.5
16 保育園等施設入所前の援助	0	0	0.0	0.0
17 子どもの習い事・塾等の送迎	5,026	4,622	7,748.0	7,401.5
18 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	576	717	2,230.5	2,569.5
19 保護者等の求職活動中の援助	1	4	2.5	13.5
20 冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	582	890	1,572.5	2,691.5
21 保護者等の買物等外出の場合の援助	704	1,091	2,331.0	3,382.0
22 保護者等の病気時の援助	4	10	8.0	22.0
23 その他	42	74	156.0	310.0
合 計	21,236	22,310	40,423.5	43,655.5

④利用会員登録説明会の開催

登 録	定期	窓口	訪問	子ども 家庭支援 センター	地域子育て 支援セン ターふたば	四谷保健 センター	土曜日	ゆった り~の	合 計	
新 規	平成30年度	401人	61人	2人	55人	4人	-	190人	13人	726人
	平成29年度	423人	56人	1人	70人	-	29人	174人	10人	763人
病児・ 病後児	平成30年度	161人	5人	0人	24人	2人	-	106人	5人	303人
	平成29年度	183人	5人	0人	35人	-	20人	108人	3人	354人

地域子育て支援センターふたばと四谷保健センターでの開催は、隔年で実施する。

⑤提供会員講習会の開催

	申込者数		参加者数		修了者数	
	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度
合 計	60人	61人	45人	46人	31人	31人

(参加者数・修了者数は補講者を含む)

⑥会員向け情報紙「えがお」の発行(年2回)

第54.55号 (6月20日発行) (12月20日発行)	発行部数	5,000部 (平成29年度:6,000部)
	仕 様	A4判 4頁
	発行部数	利用会員、提供会員、福祉関係機関等

(5)地域見守り協力員事業〔区委託事業〕

①実施状況

地域見守り 協力員事業	平成30年度	平成29年度
利用者数	599人	604人
協力員数	364人	352人
延べ訪問回数	延 15,661回	延 16,282回

②新規登録者数

	平成30年度	平成29年度
新規利用者数	99人	82人
新規活動者数	56人	59人

③地域見守り協力員・各地区連絡会・全体会の開催

各地区地域見守り協力員連絡会

【第1回】

地区	実施日	場所	内 容	参加者数
東	四 谷	6月6日	四谷保健センター (第1部):事務連絡 (第2部):【四谷高齢者総合相談センターとの共催】 四谷地域見守り支え合い連絡会(ぬくもりだより訪問配布に携わる関係者の情報交換会)	48人
	箆 箆 町	6月5日	牛込箆箆地域センター	12人
	榎 町	6月4日	榎町地域センター	18人
中央	若 松 町	6月7日	若松地域センター	9人
	大 久 保	6月8日	大久保地域センター	15人
	戸 塚	6月6日	新宿区社会福祉協議会	12人
西	落 合 第 一	6月13日	落合第一地域センター	11人
	落 合 第 二			11人
	柏 木・角 筈	6月1日	柏木地域センター	18人

【第2回】

地区	実施日	場所	内 容	参加者数
東	四 谷	2月25日	四谷保健センター 講義:「様々な見守りのかたち～事例・活動紹介と交流会」、情報交換、事務連絡	17人
	箆 箆 町	2月21日	牛込箆箆地域センター (第1部):【箆箆町高齢者総合相談センターとの共催】 箆箆町地域見守り支え合い連絡会(ぬくもりだより訪問配布に携わる関係者の情報交換会) (第2部):事務連絡	48人
	榎 町	2月15日	榎町地域センター 講義:「災害時における地域のつながりと見守り活動」、情報交換、事務連絡	11人
中央	若 松 町	2月14日	大久保地域センター 講義:「高齢者の理解～身体と心の変化に伴う、日常生活の変化と見守り活動」、情報交換、事務連絡	9人
	大 久 保			14人
	戸 塚			15人
西	落 合 第 一	2月18日	落合第一地域センター 講義:「認知症になっても安心して落合第一地区で住み続けるために」、情報交換、事務連絡	8人
	落 合 第 二	2月19日	落合第二地域センター 講義:「ひとり暮らしの高齢者が地域で住み続けるために」、情報交換、事務連絡	12人
	柏 木・角 筈	2月28日	BIZ新宿 (第1部):【柏木・角筈高齢者総合相談センターとの共催】 柏木・角筈地域見守り支え合い連絡会(ぬくもりだより訪問配布に携わる関係者の情報交換会) (第2部):事務連絡	63人

【全体】

地区	実施日	場所	内 容	参加者数
全 体 会	11月29日	戸塚地域センター	・講話「地域での支えあい活動～見守り活動の必要性和見守り活動の先にあるもの～」	60人

④関係機関・協力機関との連携

高齢者総合相談センター等関係機関との連携のため、各地区の「高齢者見守り支えあい連絡会」に出席し、意見及び情報交換した。

地区	実施日	内 容
四 谷	6月6日	・区高齢者支援課から「訪問配布事業10年を振り返って」報告 ※地域見守り協力員連絡会合同開催
箆 笥 町	2月21日	・区地域包括ケア推進課から「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために」講話 ※地域見守り協力員連絡会合同開催
榎 町	9月27日	・榎町高齢者総合相談センターから「みんなで作る地域支え合いのまち」講話 ・区健康部健康づくり課から「地域で安心して療養するために」情報提供
若 松 町	9月26日	一般社団法人終活協議会終活トータルガイドから「終活セミナー～今だから知っておきたい終活事情～」講話 若松町高齢者総合相談センターから「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために～高齢者の活躍と暮らしを応援する、支え合いの地域づくり～」講話
大 久 保	12月5日	・法テラス東京法律事務所、新宿区消費生活センター、新宿警察署生活安全課からの講話 ・区健康部健康づくり課から「地域で安心して療養するために」情報提供
戸 塚	11月9日	・戸塚高齢者総合相談センターから「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために」講話 ・区地域包括ケア推進課から「『通いの場』の充実に向けた区の取り組みについて」の講話 ・いちようサロン、一二三の会、より処まんまる庵、社協から「活動紹介」 ・日本司法支援センターから「地域つながりの輪マップ」情報提供
落 合 第 一	11月20日	・落合第一高齢者総合相談センターから「地域の高齢者を支える仕組みづくり」講話 ・グループごとの意見、情報交換会
落 合 第 二	9月20日	・落合第二高齢者総合相談センターから「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために」講話 ・区健康部健康づくり課から「地域で安心して療養するために」情報提供
柏木・角筈	2月28日	・柏木・角筈高齢者総合相談センターから「いつまでも住み慣れた地域で生活し続けるために」講話 ※地域見守り協力員連絡会合同開催

⑤ゆるやかな見守りの周知活動

日常生活の延長で高齢者をゆるやかに見守る気配り・目配りの活動等、地域支えあいの活動について周知し、協力をもとめた。

(ア)町会・自治会関係

地区	周知団体	団体数	参加者数	
東 圏 域	四 谷	若葉一丁目町会、番衆町、新宿園	3	37 人
	箆 笥 町	横寺町交友会、矢来町東町会	2	59 人
	榎 町	原町一丁目町会、鶴巻北町会	2	38 人
中央圏域	大 久 保	百人町3丁目アパート連絡会、新宿東二町会、百人町3丁目町会、百人町中央町会	4	92 人
	戸 塚	高田馬場町会、早稲田早栄会	2	55 人
西 地 区	落合第一	下落合東町会	1	20 人
	角 筈	角三町会、西新宿4丁目町会	2	28 人



## (イ)地域団体

地 区		周知団体	団体数	参加者数
東 圏 域	四 谷	四谷地区町会連合会	1	30 人
	箆 筍 町	北山伏地域交流館、箆筍地区協議会主催福祉講座	2	78 人
中央圏域	若 松 町	地域安心カフェ「だんだん」、 通所型住民主体サービス「ポコ・ア・ポコ」	2	32 人
西 圏 域	落合第二	西落合サロン	1	40 人
	柏 木	柏木ハイツ管理組合	1	5 人
	角 筈	つのはず友遊カフェ	1	11 人

## (6)介護支援等ボランティア・ポイント事業〔区委託事業〕

## ①登録者数

	平成30年度	平成29年度
参加登録者数	1,078 人	1,013 人
(うち重複者数)	( 254 人)	( 230 人)
内訳:施設での活動者	532 人	521 人
地域見守り協力員	306 人	277 人
ちょこっと・暮らしのサポート 事業協力員	158 人	137 人
家族会の活動者	21 人	20 人
認知症介護者家族会の活動者	21 人	19 人
地域安心カフェの活動者	40 人	39 人

## ②施設でのボランティア活動

	平成30年度	平成29年度
参加登録講習会の開催	5 回	5 回
研修・交流会の開催	1 回	2 回
受入施設数 ※	71 ヲ所	68 ヲ所
受入施設での実活動者	203 人	181 人

※平成30年度から受入施設に障害者施設(2施設)が加わった。

(7)認知症高齢者等支援ボランティア養成講座

目的	高齢者施設などでボランティア活動をしている方を対象に、認知症に関する知識を習得し、対応力を向上させる講座を実施し、認知症高齢者などを支援するボランティアを養成することを目的とする。
内容	平成30年10月4日(木)～11月19日(金)にかけて全3回講座(講義及びボランティア体験実習)を実施した。 ・10月4日(木) 医師による認知症の基本知識、認知症高齢者への支援 ・10月18日(木) 認知症高齢者の現状や支援体制、家族介護者の介護体験談 ・11月9日(金) 体験ボランティア実習(区内高齢者施設) 認知症カフェ体験・グループワーク
受講者	12人
場所	新宿区社会福祉協議会及び区内高齢者施設

認知症高齢者等支援ボランティア養成講座 ステップアップ講座

目的	平成27・28・29年度認知症高齢者等支援ボランティア養成講座修了者を対象に、認知症高齢者等に 関する対応力を向上させ、地域活動支援の充実を図り、住民同士の支えあいのまちづくりを推進すること を目的として、実施した。
日程	平成30年9月25日(火)
内容	認知症VR(バーチャル・リアリティ)体験講座、及び認知症施設職員による講義とグループワークを実施 した。
受講者	11名
場所	新宿区社会福祉協議会

7 災害ボランティアセンターの運営支援等

(1)「新宿区災害ボランティア養成講座」の実施

開催日時	内 容	講 師	参加者数等
6月30日(土) 9時30分～17時	【入門編】 1 新宿区災害ボランティアセンターの概要 2 新宿区の危機管理体制と被害想定等 3 災害の基礎知識、災害ボランティアの活動と心構え 【スキルアップ編】 4 災害ボランティアセンター運営マッチング体験 カードゲーム:被災地のニーズとボランティアの マッチング	・新宿区柏木特別出張所 ・一般社団法人ピースボート 災害ボランティアセンター ・新宿区社会福祉協議会	・全編参加:12名 ・スキルアップ編のみ 参加 (既登録者):4名 ・講座修了後の 災害ボランティア 登録者:6名
場 所	新宿区社会福祉協議会	災害ボランティア登録者総数:84名(平成31年3月末現在)	

※平成29年度から入門編とスキルアップ編を一体で実施。

(2)地域での防災講座等への協力

実施日	行事等名	内 容	参加者数
8月22日(水)	榎町地区民生委員・児童 委員協議会との懇談会	災害時における民生委員と社協の役割について	19 人
10月11日(木)	新宿区介護サービス事業者協 議会主催「介護福祉展」	災害ボランティアに関するミニ講座	20 人
10月18日(木)	新宿区介護支援専門員定例 会(ケアマネット新宿)	災害ボランティアに関するミニ講座	84 人
2月22日(金)	落合第二地区民生委員・児童 委員協議会との懇談会	災害時における民生委員と社協の役割について	30 人

(3)「新宿区災害ボランティア登録者 情報交換会」の実施

実施日	内 容	参加者数
6月7日(木)	1 新宿区災害ボランティアセンター上半期実績報告 2 意見・情報交換 (1)各地区の災害の取り組みなどの情報交換 (2)一般社団法人ピースボートからしんじゅく防災フェスタの協力の呼びかけ等・平成30 年度「しんじゅく防災フェスタ」の参加について	13 人

(4)新宿区災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

回	開催日時	内 容	参加団体等	参加者数等
1	12月2日(日) 8時45分～12時	区と区内関係団体の協力を得て、新宿区災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練の実施 内容:受付、マッチング、ニーズ聞き取り等	<ul style="list-style-type: none"> <li>区監査事務局長(災害ボランティアセンター長)</li> <li>区地域振興部(地域コミュニティ課、大久保特別出張所、柏木特別出張所、多文化共生推進課)</li> <li>一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター</li> <li>公益社団法人シャンティ国際ボランティア会</li> <li>新宿区社会福祉協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区職員:23人</li> <li>社協職員:52人</li> <li>専門職団体4人</li> <li>合計:79人</li> </ul>
場 所		新宿スポーツセンター		

(5)新宿区災害ボランティアセンター関係団体意見交換会の実施

実施日	場 所	内 容	参加団体(※)
3月18日(月) 10時～12時	新宿区社会福祉協議会	1 区担当各課及び関係団体の取り組み状況の報告 2 意見交換 災害ボランティアセンター設置運営について(災害ボランティアセンター設置運営訓練、情報発信、外国人への対応、地域団体や広域の連携等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係団体: 7</li> <li>オブザーバー: 1</li> <li>新宿区</li> <li>新宿区社会福祉協議会</li> </ul>

※参加団体内訳

<b>【関係団体】</b> ・一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター ・公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 ・日本赤十字社 東京都支部 ・特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター(JANIC) ・特定非営利活動法人 日本防災推進機構:加藤 勉 ・新宿区新宿スポーツセンター ・一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会	<b>【新宿区】</b> ・監査事務局長(災害ボランティアセンター長) ・危機管理担当部(危機管理課) ・地域振興部(地域コミュニティ課、大久保特別出張所、柏木特別出張所、多文化共生推進課) ・福祉部(地域福祉課)
<b>【オブザーバー】</b> ・東京ボランティア・市民活動センター	<b>【新宿区社会福祉協議会】</b> ・事務局長、次長、地域活動支援課長、地域活動支援課職員3名

## 8 生活支援体制整備事業〔区委託事業〕

高齢者が住みなれた地域で安心して生活を続けられるよう、区や高齢者総合相談センターと連携し、地域全体で高齢者を支えるための仕組みづくりに取り組むため、生活支援コーディネーターを配置した。

### (1)生活支援体制整備協議会の運営

多様なサービス提供主体等が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場が目的の協議会について、区と連携し、運営した。

回	開催日時	場 所	内 容	出席委員
1	8月7日(火) 14時～16時	新宿区役所 第二委員会 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28、29年度の事業実施報告について</li> <li>平成30年度の区の取組みについて</li> <li>「通いの場の充実に向けて」意見交換</li> </ul>	13 人
2	1月24日(木) 14時～16時30分	新宿区役所 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座「地域支え合い活動の広げ方・取り組み方」 講師：公益財団法人さわやか福祉財団</li> <li>場の確保に関する協議・意見交換</li> <li>住民主体の地域支え合い活動の普及啓発について、東・中央・西圏域調整部会の活動報告</li> <li>報告事項：通所型住民主体サービス及び通いの場等の運営支援について</li> </ul>	14 人

### (2)調整部会との連携

地域課題の整理や生活支援体制整備協議会に向けた議題の整理を行うための調整部会（高齢者総合相談センター主催）に参加し連携した。

開催日時		内 容
6月22日(金) 9時～10時30分	調整部会全体会事前 打合せ	区及び取りまとめ高齢者総合相談センター職員とともに、平成30年度調整部会の方向性及び第1回調整部会の議題に関する調整を行なった。
7月20日(金) 10時～12時	調整部会全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>新宿区生活支援体制整備事業について</li> <li>調整部会の方向性について</li> <li>グループ討議（生活支援体制整備に関する地域支え合い普及啓発についての情報共有及び検討）</li> </ul>
12月13日(木) 10時～11時30分	第2回東圏域調整部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>普及啓発パッケージを活用した活動実績について</li> <li>第2回生活支援体制整備協議会での報告に向けた検討</li> </ul>
12月17日(月) 15時～17時	第2回西圏域調整部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>普及啓発パッケージについて</li> <li>平成30年度の普及啓発の実績、成果と課題、継続に向けた検討</li> </ul>
12月19日(水) 10時～11時30分	第2回中央圏域調整部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度の普及啓発の活動について</li> <li>平成31年度の活動予定</li> </ul>

### (3)普及啓発講座・情報交換会

効果的な事業展開を図るため、支え合いのしくみづくりに関する講座や情報交換会等を開催した。

#### ①関係機関等への普及啓発

開催日時		内 容	参 加 者
5月17日(木) 18時～20時10分	平成30年度第1回介護支援専門員研修会「地域包括ケアシステムの中での住民・ケアマネジャー・社協との連携～高齢者の暮らしを支えるために私たちが出来ること～」	介護支援専門員研修で、生活支援体制整備事業及び住民主体の活動への支援事例の紹介等を行い、「高齢者が心豊かに地域で暮らし続けるために、地域・住民に期待すること」をテーマにグループワークを行なった。	116 人
10月19日(金) 14時30分～15時20分	認知症高齢者等支援ボランティア養成講座(第2回)「地域全体で高齢者を支える」	認知症高齢者等支援ボランティア養成講座受講生を対象に、地域全体で高齢者を支える鍵となる、生活支援体制整備事業、地域包括ケアシステム概念について講義した。	12 人
1月29日(月) 14時30分～15時20分	シルバー人材センターボランティア講習「支えあいの地域づくりとボランティア活動」	シルバー人材センター会員を対象に、地域包括ケアシステム及び支えあいの地域づくりとボランティア活動について講義した。	17 人

②普及啓発講座「高齢者の暮らしを支えるために私たちが出来ること～居場所活動の可能性」

目的	生活支援体制整備事業の普及啓発を図り、支え合い活動への関心と参加につながる機会とする。
内容	居場所活動の意義や可能性について理解を深める講演と、通所型住民主体サービス及びふれあい・いきいきサロン活動の実践報告を行った。 【日時】3月29日(金)13時～15時 【講師】武蔵野大学人間科学部 教授 熊田 博喜 氏 【実践報告】ぬくもりサロン(ふれあい・いきいきサロン) 宇都宮 瑛 氏 ポコ・ア・ポコ(通所型住民主体サービス事業) 芳賀 典子 氏
受講者	58人
場所	戸塚地域センター

③情報交換会

高齢者を地域全体で支えるしくみについて、各圏域の主任介護支援専門員との意見交換を行なった。

圏域	開催日時	場所	内容	参加者
東	3月15日(金) 15時～17時	四谷保健センター 集会室	・社会福祉協議会事業の紹介 ・高齢者への専門職と地域住民の連携支援の事例(介護保険事業サービスとボランティア活動による支援)をもとにした意見交換	5人
中央	3月12日(火) 15時～17時	社会福祉協議会 会議室		8人
西	3月14日(木) 15時～17時	中落合高齢者在宅サービスセンター会議室		8人

(4)担い手養成講座「生活支援ボランティア養成研修」の開催

目的	高齢者が地域で自立した生活を送るための支援体制整備を目的に、区民を対象に介護保険制度の理解、高齢者の理解、生活支援の基本、コミュニケーションの基本等について学ぶ2日間研修を開催した。			
内容	回	開催日時	講座内容	講師
	1	12月5日(水) 10時30分～16時	介護保険制度の仕組み・地域包括ケアシステムとは／生活支援の基本的な考え方／高齢者疑似体験／身体と心の変化に伴う日常生活の変化／認知症の人の理解	落合第一高齢者総合相談センター、社会福祉法人邦友会新宿けやき園、東新宿保健センター、日生薬局介護支援事業部河田町店
2	12月12日(水) 10時～16時	栄養と食生活(調理、栄養、衛生管理)／家事支援のポイント(掃除、片付け、ゴミ捨て、洗濯、買物代行等)／コミュニケーションの基本／リスクマネジメントと緊急時の対応(支援時の注意、安全管理)／コンプライアンス・研修の振り返り	管理栄養士、株式会社モテギ新宿ケアセンター、東京女子医科大学看護学部老年看護学講師、看護小規模多機能型居宅介護 坂町ミモザの家	
受講者	21人			
場所	社会福祉協議会 会議室			

(5)支えあいの体制整備による取り組み  
相談実績

地区		内 容						
		1 関係づくり	2 普及啓発	3 地域課題の受け止め	4 ゆるやかな見守り体制づくり	5 支えあいのしくみの立上げ支援	6 支えあいのしくみの運営支援	7 福祉教育
東 (四谷・笹筈町・榎町)	平成30年度	59件	7件	5件	4件	5件	8件	9件
	平成29年度	66件	25件	9件	15件	11件	14件	9件
中央 (若松町・大久保・戸塚)	平成30年度	78件	8件	9件	4件	12件	17件	9件
	平成29年度	71件	12件	8件	8件	23件	21件	16件
西 (落合第一・落合第二・柏木・角筈)	平成30年度	95件	10件	28件	14件	19件	43件	13件
	平成29年度	64件	13件	14件	5件	7件	14件	12件
合 計	平成30年度	232件	25件	42件	22件	36件	68件	31件
	平成29年度	201件	50件	31件	28件	41件	49件	37件

※相談実績総計は、平成30年度:456件、平成29年度:437件

## II 地域の理解によりきめ細かに生活と権利を守ります

### 1 成年後見制度利用推進事業と地域福祉権利擁護事業の一体的推進

#### (1)成年後見制度利用推進事業〔区委託事業〕

##### ①成年後見・権利擁護相談窓口の設置

###### (ア)体制

一般相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時
専門相談	毎週月・水・金曜日の午後1時～4時 月曜日 司法書士(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部) 水曜日 弁護士(東京弁護士会) 金曜日 社会福祉士(公益社団法人東京社会福祉士会権利擁護センター「ばあとなあ東京」)
訪問専門相談	司法書士、社会福祉士及び弁護士による訪問相談を実施
推進機関支援弁護士	東京弁護士会弁護士による法的支援

###### (イ)実績

###### ・新規相談者数

平成30年度	265 人
平成29年度	265 人

###### ・相談者数(問合せ・相談延べ人数)

	相談者数	相談者数					
		一般相談	専門相談	司法書士	弁護士	社会福祉士	訪問(司・社・弁)
平成30年度	2,579 人	2,432 人	147 人	43 人	49 人	48 人	7 人
平成29年度	2,586 人	2,437 人	149 人	44 人	58 人	34 人	13 人

※一般相談(職員による相談)の合計:問合せ・相談累計件数を含む。

###### ・相談内容

内 容	件 数		内 容	件 数	
	平成30年度	平成29年度		平成30年度	平成29年度
法定後見	1,588 件	1,925 件	金銭管理	898 件	967 件
任意後見	163 件	266 件	財産保護	62 件	110 件
法定後見(法人)	199 件		生活	1,623 件	1,523 件
任意後見(法人)	258 件		虐待	3 件	20 件
相続	92 件	77 件	苦情	14 件	12 件
遺言	47 件	63 件	その他	489 件	560 件
			合 計	5,436 件	5,523 件

※相談内容は複数カウント

###### ・相談対応結果

対応・結果	件 数		対応・結果	件 数	
	平成30年度	平成29年度		平成30年度	平成29年度
制度説明	315 件	282 件	機関支援専門家	0 件	2 件
書類配付	107 件	126 件	金銭管理	122 件	118 件
申立書作成支援	55 件	88 件	財産保護	1 件	14 件
第三者紹介	11 件	18 件	生活支援	339 件	264 件
法人後見	6 件		助言	406 件	464 件
家裁同行	5 件	4 件	情報提供	2,100 件	2,003 件
申立・報酬助成案内	9 件	9 件	苦情対応・解決	3 件	1 件
専門相談員	375 件	413 件	その他	482 件	700 件
			合 計	4,336 件	4,506 件

※相談対応は複数カウント

②広報・普及宣伝

(ア) 広報活動(制度・相談窓口・成年後見センター・講演会等案内)

- ・広報しんじゆく 19 回掲載
- ・新宿社協だより「けやき」 5 回掲載
- ・パンフレット「成年後見制度とは」 適宜配布
- ・チラシ「成年後見制度のご案内」 適宜配布
- ・成年後見センターだより 第 12 号 3,600 部発行  
第 13 号 3,600 部発行
- ・チラシ「成年後見センター 専門相談のご案内」 適宜配布

(イ) 普及活動

- ・講演会・出前講座等の実施 18 回 536 人参加
- ・その他普及啓発活動(町会、民児協等) 延 61 回

③後見人等養成・活動支援

(ア) 新宿区登録後見活動メンバー(社会貢献型後見人)支援・養成

	平成30年度	平成29年度
登録者数	72 人	61 人
連絡会・研修会開催	9 回	9 回
成年後見人等受任	13 件 ( 補助 1 保佐 2 後見 10 )	13 件 ( 補助 0 保佐 2 後見 11 )
後見等監督受任	13 件	13 件
成年後見人等年度受任数	平成22年度 3件、平成23年度 1件、平成24年度 3件、平成25年度 5件、 平成27年度 3件、平成28年度 5件、平成29年度 3件、平成30年度 2件 (受任件数 13件 終了件数 12件)	
後見等監督業務	15 件 482 回(支援回数含む)	17 件 503 回(支援回数含む)

(後見等監督業務は、終了した2件も含む)

(イ) 後見人等支援

	平成30年度	平成29年度
相 談	随時対応	随時対応
親族後見人交流会	1 回 1 人	2 回 5 人
後見人交流会(Cafe)	3 回 42 人	2 回 24 人
個別支援	延 109 人 1,006 回 (後見監督 15件、監督業務実施回数含む)	延 144 人 1,050 回 (後見監督17件、監督業務実施回数含む)

(ウ) 市民後見人養成基礎講習(講習期間 平成30年10月4日～11月15日)

受講者	平成30年度				平成29年度			
	説明会参加者	講習申込者	受講決定者	選考合格登録者	説明会参加者	講習申込者	受講決定者	選考合格登録者
全 体	37人	19人	15人	13人	29人	9人	8人	5人
男 性	△	10人	7人	7人	△	3人	2人	2人
女 性	△	9人	8人	6人	△	6人	6人	3人

※養成基礎講習説明会(新宿区実施)

・養成基礎講習

講習期間 平成30年10月4日～11月15日

講習時間 6日間、24時間

・登録後見メンバー登録選考

選考日 平成30年12月14日

選考内容 筆記及び個人面接

選考合格者 13人(男性7人、女性6人)

④地域の社会資源との連携・協力による支援活動(専門家・福祉関係者等の関係強化・連携)

	平成30年度	平成29年度
意見交換等(弁護士会等専門職団体ほか)	38回	45回
事業協力(セミナー講師派遣、講座開催支援、視察受入等)	5回	6回

⑤成年後見推進機関の運営

運営委員会の開催	平成30年度	平成29年度
	3回	3回

運営委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、医師、民生委員、社協理事、高齢者総合相談センター職員、学識経験者、福祉団体職員、行政職員 計11人

専門委員会の開催	平成30年度		平成29年度	
	0回	30年度は設置せず	6回	テーマ:市民後見人の受任検討 法人後見についての検討

⑥行政等との連携

(ア)新宿区との連携、福祉部との打合せ会等 6回

(イ)東京都、東社協との連携、利用者支援区市町村連絡会会議等 11回

(2)地域福祉権利擁護事業〔東社協委託事業〕

①事業実績

内 容	認知症	知的障害	精神障害	その他(※1)	合 計	
					平成30年度	平成29年度
問合せ件数 (制度・事業等)	12	2	1	9	24	12
初回相談件数	102	3	16	9	130	177
新規契約件数 ( )は生活保護受給者数	23 ( 14 )	5 ( 3 )	6 ( 4 )	2 ( 1 )	36 ( 22 )	30 ( 16 )
解約件数( " )	27 ( 9 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	27 ( 9 )	21 ( 8 )
30年度末の契約件数( " )	71 ( 42 )	9 ( 7 )	25 ( 15 )	7 ( 4 )	112 ( 63 )	103 ( 55 )
うち通帳・ 印鑑預かり	26 ( 16 )	3 ( 3 )	12 ( 8 )	2 ( 1 )	43 ( 25 )	32 ( 22 )
うち書類等 預かり	2 ( 0 )	0 ( 0 )	3 ( 0 )	0 ( 0 )	5 ( 0 )	3 ( 0 )
延契約件数( " )	98 ( 51 )	9 ( 7 )	25 ( 15 )	7 ( 4 )	139 ( 70 )	124 ( 63 )
専門員延相談援助件数	6,832 ( 2,877 )	567 ( 101 )	2,018 ( 620 )	187 ( 85 )	9,604 ( 3,812 )	10,806 ( 3,924 )
( )は訪問 や会議等の 回数	3,821 ( 1,233 )	337 ( 101 )	1,403 ( 227 )	98 ( 48 )	5,659 ( 1,609 )	6,267 ( 2,007 )
契約外(契約 前・解約後等)	3,011 ( 1,644 )	230 ( 129 )	615 ( 393 )	89 ( 37 )	3,945 ( 2,203 )	4,539 ( 1,917 )
生活支援員(※2) 延援助件数(契約者)	880	102	300	64	1,346	1,356

※1 高次脳機能障害、病気等

※2 生活支援員数 63名

②解約理由

死亡	施設入所・長期入院	判断能力低下	本人自立	他地区へ転居	その他
7	15	5	0	0	0



③成年後見制度の申立支援・連携及び活用実績

対象者	平成30年度	平成29年度
地域福祉権利擁護事業契約者	3 件	3 件
地域福祉権利擁護事業契約者以外の相談者	33 件	51 件

・契約者外預かり

申立前、地域福祉権利擁護事業(地権)契約前の保全等

	保管件数	延べ件数	内 訳	
平成30年度	16 件	18 件	申立前 11 件	地権契約前 7 件
平成29年度	8 件	11 件	申立前 6 件	地権契約前 5 件

④その他

- ・生活支援員連絡会の開催 2 回
- ・東社協等が主催する外部の専門員、生活支援員研修会に参加 5 回
- ・中央ブロック社協職員(地権事業)連絡会に参加 2 回

(3)法人後見事業〔区補助事業〕(平成30年4月開始)

① 相談支援

(ア) 新規相談者数

平成30年度	35 人
--------	------

(イ) 延べ相談援助者数

平成30年度	相談者数	相談内容					
		一般相談	専門相談	司法書士	弁護士	社会福祉士	訪問(司・社・弁)
	499 人	491 人	8 人	2 人	2 人	4 人	0 人

②受任状況

(ア) 法人後見受任検討委員会の開催

委員会の開催	平成30年度
	6 回

受任検討委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、行政職員 計5人

(イ) 受任概況

	法定後見	任意後見
後見人等候補者承諾	4 件	4 件
後見人等受任	4 件 (後見 3件・保佐 1件)	2 件
後見等監督人受任	13 件	

(後見等監督人受任は再掲)

(ウ) 活動状況

	法定後見	任意後見
後見人等活動状況	536 件	40 件
後見等監督業務	15 件	

(後見等監督業務は、終了した2件も含む)(再掲)

③ 広報・普及宣伝

(ア) 広報活動(事業等案内)

・広報しんじゅく	4 回掲載
・新宿社協だより「けやき」	4 回掲載
・ぬくもりだより	1 回掲載
・パンフレット「成年後見制度とは」	適宜配布
・チラシ「新宿区社会福祉協議会が法人として 成年後見人等になります」	適宜配布

(イ) 普及活動

・講演会・出前講座等の実施	8 回 155 人参加
・その他普及啓発活動(町会、民児協等)	延 58 回

(ウ) 任意後見事業説明会の開催

4 回 149 人参加

## 2 低所得者世帯等への支援

(1) 貸付事業相談件数

① 新規相談件数

平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
658 件	744 件	707 件	702 件

※貸付情報提供66件含む

② 継続相談件数

継続相談件数内訳	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
償還中継続相談件数(延べ数)	2,913 件	1,893 件	1,690 件	1,912 件
その他継続相談件数(延べ数)	1,834 件	1,774 件	1,698 件	1,566 件

※その他継続相談:新規相談者の再相談、当年度以前の再相談、書類手続き、資金再説明、民生委員との面談等

(2) 生活福祉資金貸付〔東社協委託事業〕

① 生活福祉資金貸付事業

種 類	平成30年度		平成29年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
教育支援資金 ( )は人数	12(8) 件	18,400,000 円	41(24) 件	72,134,000 円
福祉資金・福祉費	2(2) 件	1,844,000 円	9 件	1,368,000 円
福祉資金・緊急小口資金	0 件	0 円	6 件	550,000 円
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 円	0 件	0 円
総合支援資金 ( )は人数	0(0) 件	0 円	1(1) 件	575,000 円
うち住宅入居費	0 件	0 円	0 件	0 円
うち一時生活再建費	0 件	0 円	0 件	0 円
うち生活支援費 ( )は人数	0(0) 件	0 円	1(1) 件	575,000 円
不動産担保型生活資金	0 件	0 円	0 件	0 円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件	0 円	0 件	0 円
生活復興支援資金	0 件	0 円	0 件	0 円
合 計 ( )は人数	14(10) 件	20,244,000 円	57(40) 件	74,627,000 円

②高齢者のための資産活用事業

(ア)不動産担保型生活資金

平成30年度貸付状況		平成29年度貸付状況	
貸付者数	4人(停止中1人・解約1人含む)	貸付者数	5人(債権数は6 内死亡者1人含む)
貸付額	1,560,000 円	貸付額	4,491,349 円
新規貸付者	0 人	新規貸付者	0 人
完納者	1 人	完納者	2 人
完納額	16,878,705 円	完納額	34,410,000 円
年度累計貸付額	31,016,549 円	年度累計貸付額	63,686,549 円

(イ)要保護世帯向け不動産担保型生活資金

平成30年度貸付状況		平成29年度貸付状況	
貸付者数	3人 (貸付限度額到達者2人含む)	貸付者数	3人 (債権数は5 内貸付限度額到達者2人含む)
貸付額	1,334,220 円	貸付額	2,134,220 円
新規貸付者	0 人	新規貸付者	0 人
完納者	0 人	完納者	1 人
完納額	0 円	完納額	12,000,000 円
年度累計貸付額	12,841,961 円	年度累計貸付額	34,173,556 円

③債権件数(債権管理を行っている件数)

	平成30年度	平成29年度
教育支援資金・福祉資金(福祉費・緊急小口資金)	450 件	460 件
総合支援資金	518 件	535 件
生活復興支援資金	2 件	2 件
不動産担保型生活資金	4 件	6 件
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	3 件	5 件
離職者支援資金(平成21年10月25日終了)	69 件	71 件
合 計	1,046 件	1,079 件

④生活福祉資金償還率

	平成30年度	平成29年度
当年度償還率	54.27 %	49.67 %
過年度償還率	5.1 %	6.44 %

⑤生活福祉資金貸付事業 新規相談者の連携内訳

	平成30年度	平成29年度
相談者数	134人	343人
決定件数(人数)	14件(10人)	57件(40人)
貸付不可者数	124人	303人

貸付不可者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成30年度	平成29年度
区・生活支援相談窓口	25 件	45 件
区・生活福祉課	19 件	30 件
その他区・担当課	19 件	35 件
ハローワーク	2 件	5 件
都・関係機関	6 件	26 件
病院医療相談室	5 件	3 件
その他	12 件	19 件
合 計	88 件 (88人)	163 件 (116人)
社協相談対応のみ	36件 (36人)	187件 (187人)

(3)ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業〔東社協委託事業〕

平成29年度から受託した事業で、東京都及び東京都内区市が実施する母子及び父子並びに寡婦福祉法に規定する母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給者が対象となる。

	平成30年度	平成29年度
相談者数	4人	0人
決定件数(人数)	3件(3人)	0件(0人)
貸付不可者数	1人	0人

(4)受験生チャレンジ支援貸付事業〔区委託事業〕

種 類	平成30年度		平成29年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
中3学習塾	39 件	7,212,900 円	60 件	11,187,900 円
中3受験料	36 件	782,300 円	55 件	1,068,000 円
高3学習塾	23 件	3,995,300 円	31 件	5,294,400 円
高3受験料	27 件	1,853,600 円	41 件	2,758,000 円
合 計(人数)	125 件(68人)	13,844,100 円	187 件(103人)	20,308,300 円

受験生チャレンジ支援貸付事業 新規相談者の資金別連携内訳

	平成30年度	平成29年度
相談者数	218人	309人
(ア)決定件数(決定者数)	125件(68人)	187件(103人)
(イ)貸付不可者数	150人	206人

※相談者に関する連携は、貸付決定者を1件と貸付不可者2件生活支援相談窓口につないだ。

(5)応急小口資金貸付事業

		平成30年度	平成29年度
当年度	貸付件数	45 件	26 件
	貸付金額	3,727,000 円	2,064,000 円
	償還件数	218 件	167 件
	償還調定額	2,202,367 円	1,754,500 円
	償還金額	1,949,695 円	1,551,300 円
	償還率	88.53 %	88.42 %
	未償還額	252,672 円	203,200 円
過年度	償還件数	34 件	38 件
	償還調定額	1,844,638 円	2,784,000 円
	償還金額	246,500 円	404,500 円
	償還率	13.37 %	14.53 %
	延滞利子収入	42,768 円	120,423 円
債 権 件 数		106 件	89 件

応急小口資金貸付事業 新規相談者の資金別連携内訳

	平成30年度	平成29年度
相談者数	236人	92人
決定件数(人数)	45件(45人)	26件(26人)
貸付不可者数	191人	66人

※平成30年度から応急小口資金の貸付要件を改正した。

貸付不可者の連携内訳(複数カウント)

連携機関	平成30年度	平成29年度
区・生活支援相談窓口	63 件	20 件
区・生活福祉課	62 件	9 件
その他区・担当課	10 件	2 件
ハローワーク	4 件	0 件
都・関係機関	5 件	3 件
病院医療相談室	5 件	1 件
その他	3 件	2 件
合 計 (人数)	152 件 (146人)	37 件 (26人)
社協相談対応のみ (人数)	45件 (45人)	40件 (40人)

(6)緊急援護事業

住所不定者等や要保護女性に対する緊急援護(区・生活福祉課が窓口)

平成30年度		平成29年度	
支給・貸付 件数	支給・貸付 金額	支給・貸付 件数	支給・貸付 金額
1,889 件	3,526,994 円	1,746 件	3,215,180 円

### Ⅲ 自律に基づく組織の推進体制を強化します

#### 1 社協の組織運営

##### (1)理事会・評議員会の運営

###### ①役員会

(ア)会長・副会長会 理事会・評議員会の各開催前に実施し、予定議案について協議を行った。  
また、次年度事業計画及び予算作成に際して会長・副会長会を開催した。  
計4回(5/11、11/30、2/15、3/8)開催

###### (イ)監事監査

第1回 平成30年 5月 1日  
平成29年度に係る事業報告等、計算関係書類及び財産目録についての監査

第2回 平成30年 11月 12日  
平成30年度上半期に係る事業報告等、計算関係書類及び財産目録についての監査

###### (ウ)理事会

第1回 平成30年 5月 25日 出席者数 理事 15人 監事 2人  
議決事項 議案第1号 平成29年度事業報告及び決算報告の承認について  
議案第2号 平成30年度第1回評議員会の招集について

第2回 平成30年 12月 8日 出席者数 理事 17人 監事 1人  
議決事項 議案第3号 平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第1号)  
議案第4号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会経理規程の一部改正について  
議案第5号 評議員選任候補者の推薦について  
議案第6号 評議員選任委員会委員の選任について  
議案第7号 平成30年度第2回評議員会の招集について

第3回 平成31年 3月 19日 出席者数 理事 17人 監事 2人  
議決事項 議案第8号 平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第2号)  
議案第9号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会定款の変更について  
議案第10号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会組織規程の一部改正について  
議案第11号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会経理規程の全部改正について  
議案第12号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会応急小口資金貸付事業規程の一部改正について  
議案第13号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会北原やす福祉基金の廃止について  
議案第14号 新宿区社会福祉協議会第4次経営計画の承認について  
議案第15号 2019(平成31)年度事業計画及び資金収支予算について  
議案第16号 平成30年度第3回評議員会の招集について

②評議員会

第1回	平成30年	6月	14日	出席者数	評議員 18人 常務理事 1人	監事 1人
	議決事項	議案第1号		平成29年度事業報告及び決算報告の承認について		
第2回	平成30年	12月	20日	出席者数	評議員 19人 常務理事 1人	監事 1人
	議決事項	議案第2号 議案第3号		平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第1号) 監事の選任について		
第3回	平成31年	3月	27日	出席者数	評議員 18人 常務理事 1人	
	議決事項	議案第4号 議案第5号 議案第6号		平成30年度地域福祉推進事業資金収支補正予算(補正第2号) 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会定款の変更について 2019(平成31)年度事業計画及び資金収支予算について		

③評議員選任委員会

第1回	平成30年	1月	23日	出席者数	委員 5人 常務理事 1人	
	議決事項	議案第1号 議案第2号		評議員選任委員会委員長の選出について 評議員の選任について		

(2)部会の運営

①推進部会の運営

各地区社協部会代表者9人、専門分野や広域活動者、企業、行政、学識者等9人の計18人の委員により構成されている。

【第1回】	平成30年	4月	23日	出席者数	16人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任委員の委嘱状交付及び部会長・副部会長の選出</li> <li>・第4次経営計画の検討 (これまでの検討結果及び新宿社協6つの取り組み報告、意見交換など)</li> </ul>				
【第2回】	平成30年	6月	29日	出席者数	13人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の事業評価報告</li> <li>・第4次経営計画の検討 (体系図と施策、ヒアリング結果、重点的な取り組み、意見交換など)</li> </ul>				
【第3回】	平成30年	9月	21日	出席者数	13人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次経営計画の検討 (計画の構成、キーワード、追加修正内容の報告、意見交換など)</li> </ul>				
【第4回】	平成30年	11月	30日	出席者数	15人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度上半期事業報告</li> <li>・第4次経営計画(素案)の確認 (自立相談支援事業、地区支援担当、ボランティアコーナーの配置変更など)</li> </ul>				
【第5回】	平成31年	1月	18日	出席者数	16人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次経営計画(案)の確認 (地区支援担当、資料集、用語集など)</li> </ul>				
【第6回】	平成31年	2月	22日	出席者数	16人	
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次経営計画 推進部会検討結果 会長への答申</li> </ul>				

## ②社協部会の運営

民生・児童委員協議会、町会・自治会関係者、地区協議会関係者、高齢者総合相談センター、地区介護事業所、高齢者施設・地域福祉団体等から選出の委員84人で、特別出張所地区ごと9地区で社協部会を運営した。(各地区委員は9人、柏木・角筈地区は合同のため委員12人)

平成30年度の検討テーマは「高齢者の生活を地域全体で支える取り組みの実践及び継続について」で、昨年までの社協部会の提言をもとに各地域で取り組みを推進する内容を協議し、実践につないだ。第4回社協部会は全体会とし、各地区の社協部会での検討及び取り組みを共有した。

### 【第1回】

地区	実施日					参加者数	
東地区	四谷	4月13日	箕笥町	4月12日	榎町	4月9日	24人
中央地区	若松町	4月10日	大久保	4月11日	戸塚	4月13日	25人
西地区	落合第一	4月11日	落合第二	4月12日	柏木・角筈	4月12日	29人

### 【第2回】

地区	実施日					参加者数	
東地区	四谷	8月3日	箕笥町	8月21日	榎町	7月30日	26人
中央地区	若松町	7月31日	大久保	8月29日	戸塚	8月10日	23人
西地区	落合第一	8月8日	落合第二	8月23日	柏木・角筈	8月6日	29人

### 【第3回】

地区	実施日					参加者数	
東地区	四谷	11月8日	箕笥町	11月13日	榎町	11月26日	22人
中央地区	若松町	11月13日	大久保	11月21日	戸塚	11月2日	26人
西地区	落合第一	11月7日	落合第二	10月15日	柏木・角筈	11月14日	27人

### 【全体会】

実施日	場所	内容	参加者数
2月27日(水) 13時30分～16時	戸塚地域センター 多目的ホール	各地区社協部会の具体的な 取り組みに向けた協議及び実 践について、全体で共有し た。推進部会委員の参加も得 た。	74人

## (3)広報・広聴

### ①広報紙「けやき」の発行(年6回)

第160号 (5月20日発行)	発行部数	111,000部
	仕様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 106,000部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000部
	主な内容	成年後見制度、いつでも体験ボランティア、平成30年度事業計画及び予算、会員募集キャンペーン
第161号 (7月20日発行)	発行部数	111,000部
	仕様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 106,000部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000部
	主な内容	市民後見人基礎講習、東京都の民生委員制度100年、ふれあい・いきいきサロン、地域コーディネーター講座、いつでも体験ボランティア、受験生チャレンジ、事業報告・決算、各種お知らせ



第162号 (9月20日発行)	発行部数	111,000 部
	仕 様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 106,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000 部
	主な内容	赤い羽根共同募金、会員感謝のつどい、ゆるやかな見守り、認知症高齢者等支援ボランティア養成講座、任意後見事業説明会、各種お知らせ
第163号 (11月20日発行)	発行部数	109,000 部
	仕 様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 104,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000 部
	主な内容	歳末・地域たすけあい募金、会員感謝のつどい報告、生活支援ボランティア養成研修、受験生チャレンジ支援貸付、ファミリーサポート事業提供会員紹介、各種おしらせ
第164号 (1月1日発行)	発行部数	109,000 部
	仕 様	タブロイド判 2頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 104,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000 部
	主な内容	会長年頭あいさつ 地域ささえあい活動助成金
第165号 (3月20日発行)	発行部数	109,000 部
	仕 様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 104,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 5,000 部
	主な内容	H30年度共同募金報告、募金活動での新たな取り組み、障害理解教育の取り組み、災害ボランティアセンター設置運営訓練、新宿区社会福祉法人連絡会、地域福祉権利擁護事業、会議報告

※新聞購読者数の減少に伴い、第163号発行時に発行部数の見直しを行った。

## ②社協ホームページ及びSNSの運用

		平成30年度	平成29年度
新着情報等内容の更新	ホームページ	131 回	101 回
	SNS ※	57 回	13 回
ホームページビュー数		144,521 回	147,518 回

※SNSはFacebookページを運用(平成29年11月より開始)。

## ③社協事業案内パンフレット「新宿社協ガイド」の発行

発行部数	10,000 部
仕 様	A4判 16 頁
配布方法	民生・児童委員協議会、町会・自治会、関係機関・団体など

## ④第三者委員による会議の開催

第1回 平成30年 8月 28日

- 議題
- ・苦情解決制度と第三者委員の役割について
  - ・社協各課における苦情等の事例の紹介

## ⑤情報公開・個人情報保護審査会の開催

第1回 平成30年 8月 28日

- 議題
- ・保有個人情報の開示等の請求・協議会文書の公開請求事案について
  - ・個人情報保護規程及び同規程施行規則の改正について
  - ・消費生活上特に配慮を要する消費者の個人情報の提供について

(4)IT推進・情報管理

①IT運用・管理及び情報セキュリティ

(ア)組織内IT推進体制を整備し、適正な管理運用を行った。

- ・IT推進会議(各課IT担当)によるシステム・インフラ等の運用・管理・利用サポート・各種調整等
- ・ITコンサルタント及びインフラ委託業者の助言による、情報セキュリティ対策
- ・遠隔地でのデータバックアップの実施(月1回)
- ・管理及び情報セキュリティの運用等強化(ITパスポート有資格者:7人)

(イ)ITコンサルタントの支援により、安全な運用及びIT人材の育成を行った。

- ・コンサルタント委託先:株式会社ループス・ネット
- ・来所指導(12回)、IT担当者の管理運用(401件)及びその他相談への助言・情報提供(随時)
- ・職員のITスキル及びセキュリティ意識向上への支援(新任向け研修:7回)
- ・SNSの運用や、IT関連規程等の見直し・検討への協力

(ウ)災害等への対応・検討を行った。

- ・遠隔地でのデータバックアップの実施(毎月1回)
- ・ITBCPの検討(サーバー入替にともなう見直し)

②IT機器・ネットワークの活用

ITシステム・組織内イントラネット・ネットワークの活用により、情報管理・共有及び事務効率化を図った。

【システム】会員総合情報システム、ファイルサーバ、グループウェア、財務・給与 他

【インフラ】クライアントPC69台、財務等PC2台、サーバー 他

【その他】ウィルス対策ソフト、データバックアップソフト 他

(5)職員の育成

①職員等の資質向上に向けての研修の実施

(回数、人数は延数)

(ア)職層別研修

	平成30年度		平成29年度	
	参加者数	12人	参加者数	41人
中堅職員研修(職歴2年以上)	0回	0人	0回	0人
新任職員研修	7回	5人	5回	30人
係長昇任時研修	0回	0人	2回	1人
主任昇任時研修	1回	1人	0回	0人
その他(役職員研究協議会ほか)	2回	6人	1回	10人

(イ)専門・業務研修

	平成30年度		平成29年度	
	参加者数	64人	参加者数	70人
地域活動支援	12回	12人	14回	21人
成年後見・地域福祉権利擁護	11回	11人	14回	15人
資金貸付	7回	7人	6回	6人
ファミリーサポート	7回	7人	8回	8人
法人経営	21回	21人	18回	18人
精神保健福祉	0回	0人	0回	0人
その他(救命、認知症サポーター養成等)	2回	6人	2回	2人

(ウ)内部研修

	平成30年度		平成29年度	
	参加者数	175人	参加者数	143人
新任研修	6回	19人	5回	18人
集合研修	6回	145人	5回	86人
地域活動支援課研修	1回	11人	2回	27人
成年後見センター研修	0回	0人	2回	12人

※上記の内部研修のほか、昇任選考対象者の研修を随時実施している。

(エ)資格取得支援	平成30年度		平成29年度	
	受験者数	資格取得者数	受験者数	資格取得者数
衛生管理者	0人	0人	0人	0人
ITパスポート	3人	3人	0人	0人

②「社会福祉士」の国家試験受験資格取得のための現場実習生受入れ

・社会福祉実習 2人 26日間

## 2 地域福祉を支援する活動基盤の強化

### (1)自主財源の確保

平成30年度は、各窓口や出先での入会対応環境を整備し、各種イベントの際は会費会員ブースを設けた。また新宿社協だより「けやき」にも会費会員の特集記事を掲載したり、各種イベントや会議等での呼びかけを行った。

寄附金は、銀行や税理士事務所を通じた遺贈が3件あった。

#### ①会費

	平成30年度		平成29年度	
	件数	金額	件数	金額
個人会員会費	2,030件	2,903,500円	2,086件	2,985,500円
団体会員会費	461件	2,330,000円	440件	2,163,500円
合計	2,491件	5,233,500円	2,526件	5,149,000円

#### ②寄附金

	平成30年度		平成29年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄附金	352件	38,565,191円	355件	5,310,211円
指定寄附金	1件	5,000,000円	1件	5,000,000円
合計	353件	43,565,191円	356件	10,310,211円

#### ③収益事業

平成25年度より自主財源の増収を図っていくために、自動販売機型募金箱による収益事業を開始した。特定非営利活動法人ハートフル福祉募金の設置した自動販売機の売り上げの一部が手数料として本会の収入となる。

- ・設置場所 社協高田馬場事務所1台、東分室2台、新宿中央公園1台、正覚寺(四谷地区)1台、新宿清掃事務所1台
- ・手数料収入額

平成30年度	平成29年度
468,686円 / 6台	362,166円 / 5台

#### ④基金の運用

- ・地方債

債券銘柄	運用期間	金額
兵庫県平成22年度第10回公募公債	10年	80,000,000円
第183回共同発行市場公募地方債	10年	20,000,000円
第165回共同発行市場公募地方債	10年	100,000,000円
第166回共同発行市場公募地方債	10年	100,000,000円
北海道平成29年度第13回公募公債	10年	11,000,000円
北海道平成29年度第13回公募公債	10年	26,000,000円

- ・その他定期預金で運用 366,926,424円

(2)共同募金運動

①共同募金会新宿地区協力会理事会

第1回 平成30年 8月 3日

議決事項 議案第1号 共同募金会新宿地区協力会会長及び副会長の選任について

議案第2号 平成30年度共同募金会新宿地区協力会共同募金(赤い羽根共同募金及び歳末・地域たすけあい募金)実施要綱の決定について

議案第3号 共同募金会新宿地区協力会顧問の推薦について

第2回 平成31年 1月 30日

議決事項 議案第4号 平成30年度東京都共同募金会 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の推せんについて

議案第5号 平成30年度地域福祉活動事業の配分変更について

議案第6号 平成31年度赤い羽根共同募金運動及び歳末・地域たすけあい募金運動の予算について

議案第7号 平成31年度地域福祉活動事業の配分計画案について

②赤い羽根共同募金

募金は、福祉施設の改修や設備整備のほか、在宅の高齢者、障害者の支援など地域福祉の推進に役立てられる。募金額の約65%が地域ささえあい活動助成金として地域に配分され、他は都内の福祉施設や被災地支援に活用される。

- ・募金期間 平成30年10月1日～12月31日
- ・募金方法 町会・自治会を通じて募金依頼を行ったほか、募金箱を新宿区福祉部地域福祉課ほか各部署窓口、各特別出張所窓口、外郭団体窓口、社会福祉協議会等に設置した。

・募金総額	平成30年度	平成29年度
	3,373,448 円	3,678,719 円

・街頭募金

	実施日	場 所	参 加 者	募金額
戸塚地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月 1・2日 1日2回 2日3回	高田馬場駅構内	民生委員・児童委員 延17人 社協職員 延28人 助成金交付団体 6団体 延11名 ボランティア 1名	104,443 円
落合第一地区・落合第二地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月 2日 1日中止	中井駅構内	民生委員・児童委員 9人 社協職員 2人	19,558 円
柏木地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月 1日中止	西新宿駅周辺	民生委員・児童委員 社協職員	台風により中止
大久保地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	10月3日	新大久保駅周辺	民生委員・児童委員 11人 社協職員 4人 助成金交付団体 1団体 2名	26,869 円
住吉町町会・住吉町共栄町会・若松町地区民生委員・児童委員及び牛込仲之小学校地域協働学校による街頭募金	10月20日	曙橋駅周辺	町会関係者 小学生、保護者 20名 民生委員・児童委員 社協職員 3名	104,640 円

③歳末・地域たすけあい運動募金

募金は、歳末・新年を迎える区内の在宅重度障害児者、女性更生保護施設入所者や乳児院児童などに見舞金品として贈呈したほか、翌年度、地域ささえあい活動助成金などの社会福祉協議会の事業を通じて住民主体の地域福祉活動の支援に活用する。

- ・募金期間 平成30年12月1日～12月31日
- ・募金方法 町会・自治会を通じて募金依頼を行ったほか、募金箱を新宿区福祉部地域福祉課窓口、各特別出張所窓口、外郭団体窓口、社会福祉協議会等に設置した。
- ・募金総額及び内訳

	収支項目	金 額		
		平成30年度	平成29年度	
収入	募金額	11,100,085 円	10,348,935 円	
	預金利子	0 円	0 円	
	前年度繰越金	12 円	12 円	
	収入合計(募金総額)	11,100,097 円	10,348,947 円	
支出	援護費	3,535,118 円	3,625,285 円	
	見舞金	見舞金	3,380,000 円	3,440,000 円
		交通遺児	0 円	0 円
		自死遺児	0 円	0 円
		在宅重度障害児者	3,170,000 円	3,250,000 円
		女性更生保護施設入所者	210,000 円	190,000 円
	見舞品	155,118 円	185,285 円	
	乳児院児童	155,118 円	185,285 円	
	事務費	516,367 円	480,983 円	
	地域福祉活動費	7,048,612 円	6,242,679 円	
支出合計	11,100,097 円	10,348,947 円		

・街頭募金

	実施日	場 所	参 加 者	募金額
四谷教会による托鉢募金 (雨天のため托鉢は中止)	12月6日	新宿区役所	四谷教会 僧侶 4人	353,626 円
住吉町町会・住吉町共栄町会・若松町地区民生委員・児童委員及び牛込仲之小学校地域協働学校による街頭募金	12月8日	曙橋駅周辺	町会関係者 小学生、保護者 18人 民生委員・児童委員 社協職員 2人	56,207 円
戸塚地区民生委員・児童委員及び社協職員による街頭募金	12月17・18日 各日2回	高田馬場駅構内	民生委員・児童委員 延12人 社協職員 延22人	55,961 円
目白大学学生、教職員による街頭募金	12月17～20日	目白大学構内	学生・教職員 延12人 社協職員 延4人	29,401 円
下落合東町会による街頭募金	12月20～23日 各日2回	ピーコックストア目白店前歩道	町会役員 延32人	76,666 円

(3)地域団体との連携

①各地区民生委員・児童委員協議会との懇談会の開催

社協発足に深いかかわりを持ち、今日まで新宿区の地域福祉の向上に携わってきた民生委員・児童委員と社協職員との相互理解を一層深め、さらなる連携・協働をすすめていくため、希望があった各地区民生委員・児童委員協議会と懇談会を開催している。

地区	実施日	場所	内容
角 筈	7月23日	角筈 地域センター	社会福祉協議会の貸付事業について
榎 町	8月22日	榎町 地域センター	災害時における民生委員と社協の役割について
若 松 町	11月20日	若松 地域センター	成年後見センター出前講座
落合第一	11月22日	落合第一 地域センター	新宿区社会福祉協議会について
四 谷	2月18日	四谷 地域センター	多様な生活課題を受け止める包括的な支援について
落合第二	2月22日	落合第二 地域センター	災害時における民生委員と社協の役割について
柏 木	2月18日	柏木 地域センター	多様な生活課題を受け止める包括的な支援について
大 久 保	3月19日	大久保 地域センター	成年後見制度について

②公私立保育園児への絵本の贈呈事業の支援

	平成30年度	平成29年度
保育園・子ども園	68 園 318,967 円	59 園 278,741 円

民生委員・児童委員協議会が行う公私立保育園・子ども園への絵本の贈呈事業に協力を  
行なっている。

③福祉団体・施設等が行う行事等への支援

	平成30年度	平成29年度
行事等の後援・協力	28 件	36 件
行事等の共催	5 件	5 件
民間助成団体への推薦	11 件	13 件

④寄附物品の受領・譲渡

	平成30年度	平成29年度
物品受領件数	175 件	131 件
地域団体・施設等への譲渡件数	126 件	124 件

※主におむつ類・タオルなど未使用の物品を受領・譲渡している。

⑤その他団体・施設等との連絡調整

町会・自治会、地区協議会、当事者団体、その他地域の施設・団体の会合等に適宜参加した。

#### (4)新宿区内社会福祉法人連絡会

改正社会福祉法に基づき、社会福祉法人改革のポイントのひとつである「地域における公益的な取組を実施する責務」などに関し、区内社会福祉法人によるネットワークづくりをすすめ、法人間の連携と協働による公益的な取組をすすめるため、連絡会、幹事会及び主催行事を開催した。

##### ①連絡会

第1回 平成30年 7月31日 参加者数 15団体 16人

##### ②主催行事

第1回 平成31年 1月25日 参加者数 12団体 26人

【テーマ】「つなごう！新宿の地域福祉ネットワーク～板橋区社会福祉法人施設等連絡会の取り組みに学ぶ」

【講師】板橋区社会福祉法人施設等連絡会の参加法人  
「社会福祉法人 みその福祉会」「社会福祉法人 北野会」

【内容】板橋区では施設単位で連絡会に加入し、施設間での連携を進めるほか、地域団体との協働にも取組む等の活動を展開

##### ③幹事会

連絡会の中から社協を含め7団体で組織する幹事会で、連絡会の具体的な運営に関し、協議を行なった。

第1回 平成30年 6月20日 参加者数 7団体 9人

第2回 平成30年 7月31日 参加者数 7団体 8人

第3回 平成30年10月 4日 参加者数 5団体 8人

第4回 平成31年 1月25日 参加者数 5団体 8人

第5回 平成31年 2月27日 参加者数 7団体 12人

その他、公益的な取組を検討するにあたり、法人間の交流と情報交換を随時行なった。

### 3 災害対策の推進

#### (1)災害時危機管理対策

① 大規模災害時に備え、システムデータの遠隔地バックアップを毎月実施した。

(Ⅲ1(4)IT推進・情報管理①(ウ)の再掲)

② 訓練の実施及び防災意識の向上

高田馬場事務所において、消防計画に定める自衛消防隊各班で班別訓練を実施した。この訓練では、火災発生時の各班の役割及び使用設備、器具について確認した。消防訓練(平成30年8月28日)では、高田馬場事務所館内にある防火設備、発報設備の確認を行い、誤作動が起こった場合の対処方法の習得を図った。

11月21日に実施した防災訓練では、参加職員全員で消防計画・防災計画を見直し、課題・改善案を出し合い、計画の改訂に向けて準備を整えた。

③ 備蓄品等の整備

拠点間での物資の運搬に使用する折りたたみ式リヤカー1台を新規購入したほか、備蓄品の定期的な棚卸しを実施し、消費期限の近づいたものは地域団体へ譲渡するなど活用した。

## 4 企画調整事業

### (1)経営計画に基づく事業評価のまとめ

第3次経営計画(平成26年度～平成30年度・5か年)の4年次目として、計画に基づき、設定した取り組み項目や指標に即した個別事業評価シートを作成し、平成29年度の各事業に関する内部評価を実施した。また平成31年度からの第4次経営計画策定に向けて、各事業内容の精査を行い、第3次経営計画最終年次となる平成30年度に向けた課題や理念、経営方針の検討を行った。

### (2)第4次経営計画(2019年度～2023年度)の策定

平成29年度から、推進部会を中心に検討をすすめ、基本理念である『だれもが安心して暮らせる新宿型福祉コミュニティ』の実現」を発展的に受け継ぎ、第4次経営計画(2019年度～2023年度)を策定した。

- ・推進部会での検討回数 9回
- ・ヒアリングの実施 6回

若者が運営するボランティア団体や外国籍を支援する団体などを対象として、現状と課題、今後の展望についてヒアリングを実施した。

- ・職員による経営計画ミーティング 11回

### (3)会員感謝のつどいの開催

平成30年6月に創立65周年を迎え、長年、社協の活動を支えてくださった社協会員の方々へ感謝の気持ちを伝えるとともに、新しい会員の開拓することを目的に会員感謝のつどいを開催した。

- 【日時】平成30年10月24日(水) 午後2時～午後4時
- 【場所】四谷区民ホール
- 【参加者】148名
- 【内容】第一部 新宿社協活動報告  
第二部 うたとトーク 塩谷靖子氏、塩谷多依氏

※各年度の実績は、いずれも3月末日現在のものです。

※本会では、事業報告の附属明細書を作成していません。